

信篤 (SHINTOKU)

いちかわ

市川市議会議員 松永おさみ
後援会だより 第7号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX047-327-1470

http://www.ryokufukai.net/

12月議会 市制七十周年を迎え 生活基盤の整備を

市川市議会十二月定例会が、今年は職員給与・ボーナス引下げ議案が急がれていたため、十一月二七日に開会され、十二月十二日までの会期十六日間が開かれました。今回の議会には、市長提出の議案十九件と専決処分承認報告三件について審議が行われ、全て原案通り可決されました。今回の議会で、松永おさみは工業地域等における大型マンションの建築を規制する条例と、クリーンセンター余熱利用施設に係わる特定事業契約の二議案に対して質疑を行い、市の考え方を質しました。一般質問では、市庁舎の建替え・防災対策二侯祭道橋の安全対策等々について、市の方針・考え方を伺いました。以下、その概要を報告させていただきます。



迎春

今年もよいことあるかし
元日の朝晴れて風なし
啄木

穏やかにあけたお正月、皆様にはご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えの事と存じます。旧年中は大変お世話になりました。心から感謝とお礼を申し上げます。私は、地域の代弁者として、初心を忘れず誠心誠意奉仕をしてみたいと思いますので、変わらぬご支援を切にお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

☆十二月議会の一般質問

質問市制七十周年を迎える予算編成について

- ① 『市庁舎建設基金の創設について』
- ② 『希少動物窃盗事件と市有財産の管理、動物園の日頃の管理体制と事件の教訓は』
- ③ 『美術品や骨董品等高価な備品の管理と監査のあり方はいかに』

答弁 ①と②については、翌日の千葉日報に掲載されましたので、左にその記事を転載します。③『財産管理事務として保管・管理状況の監査を実施。厳重な管理体制のもと、保管・管理は万全であることを確認している。』

庁舎建て替えて 基金設置を検討

市川市議会

市川市が、老朽化した本庁舎について、来年度にも検討組織を設置し、建設計画策定に着手する方針であることが、十一日分かった。

同日開かれた十二月市議会で松永修巳議員が「来年の市制施行七十周年を機に、庁舎建て替えへ基金設置を検討してはどうか」と質問したのに対し、池田幸雄財政部長が答えた。

同市本庁舎は第一、第三庁舎とも築三十〜四十年を経過。阪神大震災を契機に同市が九六年から二年間かけて行った耐震

診断では、一部庁舎が震度6〜7クラスの地震での「倒壊の恐れ」を指摘され、今年度実施したコンクリート劣化調査では、「十五年で劣化が進む」と指摘されていた。

池田部長は、「来年度には市庁舎建設検討委員会のような組織を立ち上げ、建設計画を策定したい」と答弁した。ただ、建設に必要な多額の財源については、庁舎に限定しない「公共施設建設基金」のような基金を創設するか、財政調整基金を活用した別経理で柔軟に対応するの二通りの手法を挙げるといった。

市動物園内に監視カメラなど設置へ
希少動物盗難防止で

また同市動物園(同市大町、大野芳男園長)今年六月、希少動物が盗まれた事件で、再発防止策として園内に防犯カメラとセンサーを設置する考えを明らかにした。

同園では今年六月二十日未明に獣舎が破られ、ワシントン条約記載の希少動物、シセンレッサーパンダとワタボウシパンダが盗まれた。その後、容疑者が逮捕され、レッサーパンダは無事保護されている。

十二月十二日付
【千葉日報】

質問 『各地域に地域事情を反映した七十周年記念事業をおこなうべきと考えるが』

答弁 『記念事業の考え方として、既存事業を冠事業として行うものと七十周年を契機に新規に行うものとする。東山魁夷記念館・旧郭沫若旧宅移転保存事業・江戸川桜並木整備事業などを計画している。』

質問 『戦没者追悼式について』

答弁 『平成十七年は戦後六十年に当るので、遺族会等と協議検討させていただく。』

◎防災対策について

質問 『避難場所の確保等隣接市との連携について』

答弁 『東葛地域内で、相互応援協定を締結して近隣市と連携を図っている。』

質問 『十月十三日の大雨による教訓・反省は』

答弁 『異常気象による大雨が多いので、体制の強化が必要、特に連絡体制の流れに検討を加える』

質問 『自治会に依頼する配布物のあり方について』

答弁 『各課から要請のあったものを取りまとめ、自治会連合協議会の承認を得て依頼している。自治会後は、内容を精査して、広報の活用や全戸配布を回覧にするなど、自治会の理解が得られるよう、迷惑をかけないように努力する』

質問 『二俣架道橋の交通安全対策と接続道路の整備について』

答弁 『北側に接続する道路は、狹隘で見通しも悪く車のすれ違いも困難、今後地元の関係者等と調整を図りながら、実現の可能性を検討する。架道橋は道路公団へ改善・協議を申し入れていく』

☆病院議会における質問

松永おさみは、浦安・市川市民病院組合議会の議員としても活動の場を与えられております。一般の病院議会でも一般質問を行い、当面する課題についての考え方を病院管理者（浦安市長）に質しました。

質問 ① 『病院の建替えと駐車場の有料化について』

答弁 『基本的には建替えの方向で両市と協議を行っている。駐車料は建替えと併せて検討する』

質問 ② 『医療事故等、苦情・要望に対する対応は』

答弁 『業務改善担当班を設け、四人体制にて全てに対応している』

質問 ③ 『利用者の分布状況は、如何に』

答弁 『外来で年間十九万人余がみえるが、浦安が三十三・八%、市川が五十五%、その外十%である』

質問 ④ 『看護学校の廃止に係わる問題について』

答弁 『看護学校の廃止で、年間一億四千万円の削減となる。看護師の確保にも十分配慮していく』

質問 ⑤ 『病院の経営状況について』

答弁 『本年度上半期で、四億六千万円の赤字だが、昨年同期比では、一億円余赤字は減少している』

☆タリオンセンター 余熱利用

大人 お風呂六百元、プール四百年

議案第四三号として、特定事業契約案件として提出された余熱利用施設について、質疑を行った中で明らかになった点をお知らせします。

◎入場料 大人1 お風呂六百元、プール四百年

◎施設の内容 他に入湯税百円、駐車料金三百円
 トレーニングルーム、スタジオ、ラウンジ
 レストラン、体力測定室、休憩ロビー、
 大広間、浴室（和・洋）、サウナ、
 露天風呂、プール二十五Mハコース

◎温泉機能 千二百M掘る二十八度の温泉が湧出・加熱

◎契約相手方 ベイスバ市川CE（株）特別目的会社
 ◎開 設 平成十七年十一月予定
 ◎バス送迎 原木中山駅・西船橋駅
 ◎市民サービス 年に三日 無料開放